

きせき いのち

奇跡の命

おなかのなかの
赤ちゃんについて



恵庭市立柏小学校
6年2組
牧野汐里

目次

- ・きっかけ ... P2
- ・調べ方 ... P3
- ・はじめに ... P4
- ・命は当たり前ではない ... P5
- ・いのちのもと「受精卵」の進化 ... P6
- ・40日間の奇跡 ... P7
- ・おなかの中の赤ちゃん ... P8~P16
- ・弟誕生 ... P17
- ・おなかの中の赤ちゃんの疑問にせまる ... P18
- ・大学で体験してきたよ ... P19
- ・8ヶ月の弟 ... P20
- ・奇跡の連続 ... P21
- ・まとめ、感想 ... P22
- ・参考文献 ... P23



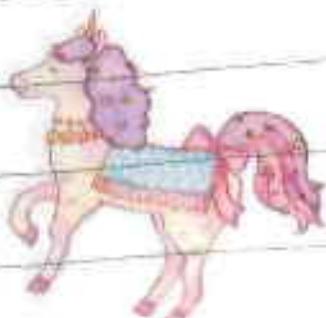
◀きっかけ▶

私は、将来、助産師になりたいと思っています。そのため、医療系、とくに出産にまつわるドキュメンタリーやドラマをテレビで観たり、本で読んだりすることが多い。

それらを通して、生まれることは当たり前ではなく、奇跡的なことだといつも感じる。

昨年の12月に新たに弟が生まれた。母の妊娠を知ってから、楽しみが増えたが、無事に生まれてきてくれるか心配にもなった。そのため、元気な弟を見たとき「本当に奇跡だなあ!!」と思った。

今回、弟の誕生で弟がたどってきただであろう生まれるまでの奇跡を私なりに調べてみようと思った。



〈調べ方〉

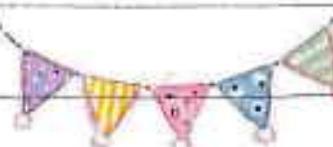
1. 図書館の本

2. インターネット

3. テレビ"ドキュメント"を見て

4. 大学キッズ"カレッジ"に行って

5. 母からの情報



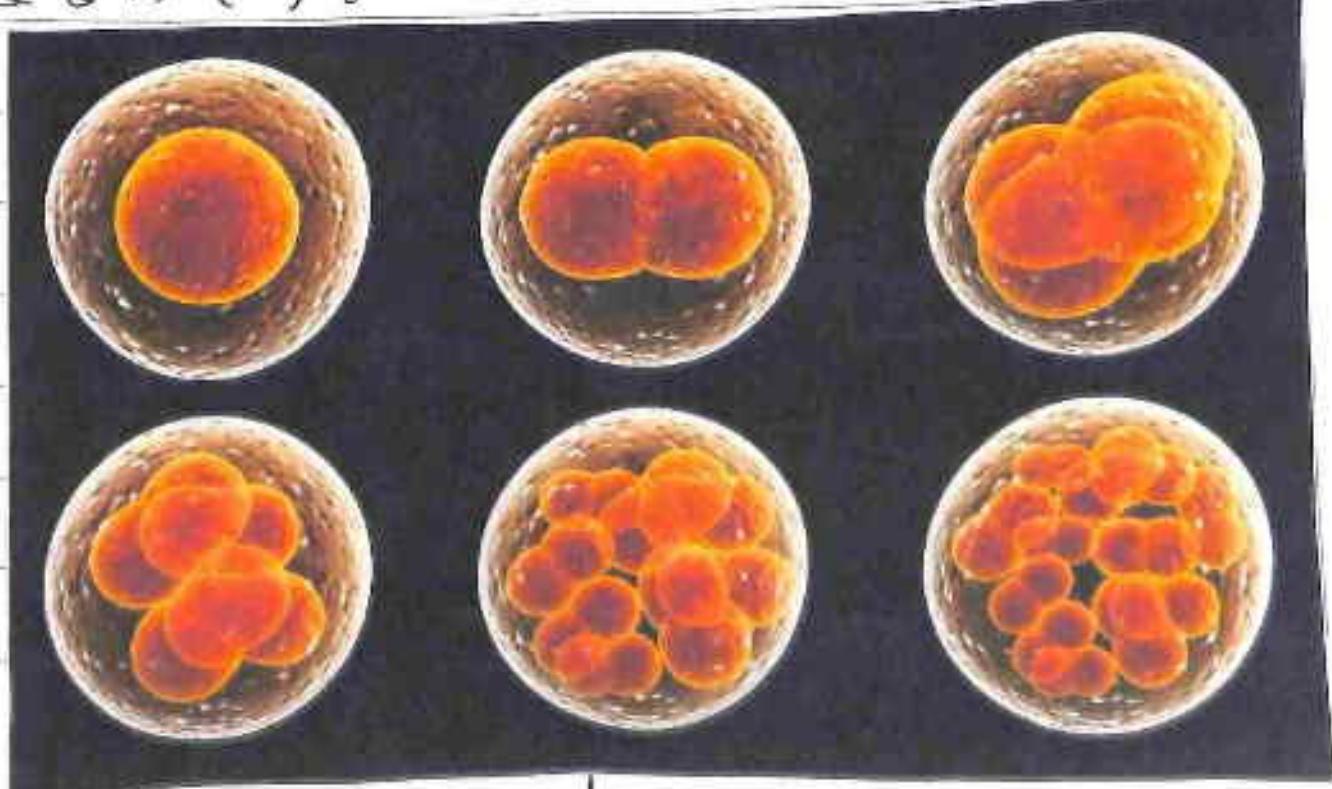
〈はじめに〉

地球上には、さまざまな人間が
くらしています。

男の人や女人、日本人や外国人、
言葉や生活習慣のほか、はだの色や髪の
毛の色など多種多様です。

しかし、すべての人間がかならず経験
する共通の体験をたくさんあります。そ
の一つが生命誕生です。

小さな細胞が母親の体内で結合し、
分裂をくりかえし成長することで人間に
なるのです。



《命は当たり前ではない》

あなたは今、平然と生きているかもしれません。あなたが生まれてきたということは「奇跡的」なことだと知っていますか？

父親と母親が生涯かけて作る精子と卵子の数と、子供を作れる期間から生まれてきた奇跡の確率を求めるところ1400兆分の1になるそうです。

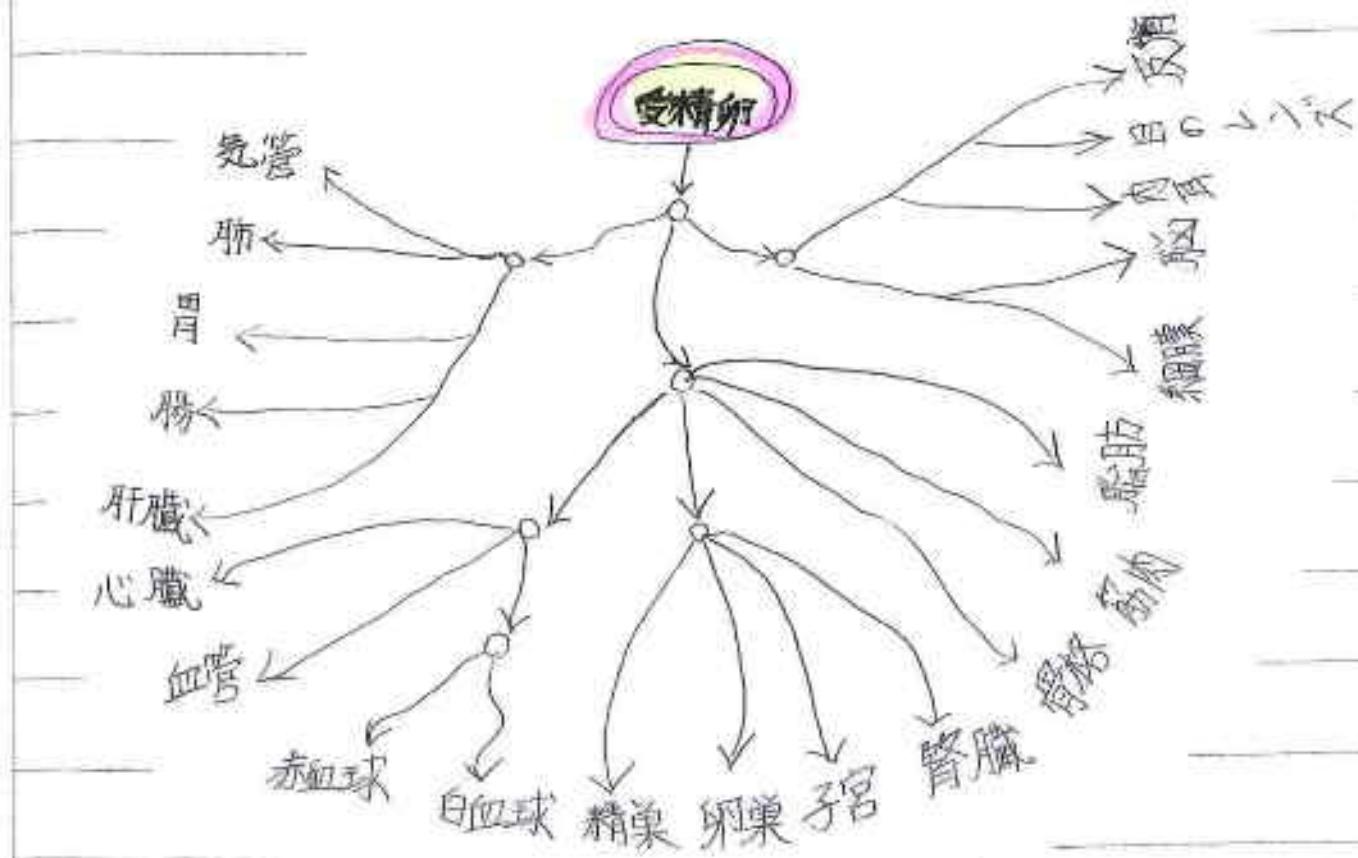
ジャンボ宝くじ1等が当たる確率が1000万分の1らしいので、1400兆分の1という確率のすごさが、少しは伝わるのではないでしょうか。

奇跡的な確率を知ったうえで、次はお母さんのおなかの中で起こる奇跡にせまっていきましょう。

いのちのもと「受精卵」の進化

奇跡の確率で出会った精子と卵子が受精卵となった瞬間から、細胞分裂が始まり、人間の赤ちゃんへ進化をとげます。

そして、細胞どうしがメッセージを送り合い、心臓、肝臓などの主要臓器や、皮膚、筋肉など作り出していくのです。



《40日間の奇跡》

赤ちゃんは、約10ヶ月をかけてお母さんの
おなかの中で大きくなります。そのうち、
最初のわずか40日間で、35億年分の生
物の進化の道のりをいきたどるといわ
れています。

そのため、受精から30日ころには、
魚類だったことを思わせる魚のエラのよ
うなくぼみが見え、次に両生類の時
代を思わせる水かきが指と指のあいだに見
えるようになります。

そして、は虫類時代を思わせるしっぽ
を持ったタツノオトシゴのような姿になり、
しっぽがなくなり、少しずつ人間らしく
なっていくのです。

このように、わずか40日で人間の先祖
の道のりをたどっていることを考えると、
とても神妙的だと思えてきます。

＜おなかの中の赤ちゃん＞

赤ちゃんのおなかのなかでの成長の様子をみていきましょう。

(ほほ"実寸大で書いてみた)

5週目

③ 全長

1cm ヒレのような手足

指はまだ形成されていない。



←私の弟のエコー写真

私の母は、妊娠に気がつき病院に検査に行ったところ。

私は、母に赤ちゃんができて、とてもうれしかったです。

3ヶ月(8~11週)

身長

9cm

体重

20g



3頭身

ピクピク動きはじめる。

つめや髪の毛などの

細かい部分も形づくら

（いちごくらいの重さ）れてくる。

母はこのころ、つわりのピーワークで、野菜、果物、べこもちばかり食べていた。

おなかはまだ“ていなくて、外見はふつうの人と変わらない。

母子健康手帳とマタニティマークのストラップ[®]を保健センターで交付される。

4ヶ月（12～15週）



身長：16cm

体重：120g

（レモンくらいの重さ）

手足をバタバタと動かすようになる。

指には指紋が見られる。

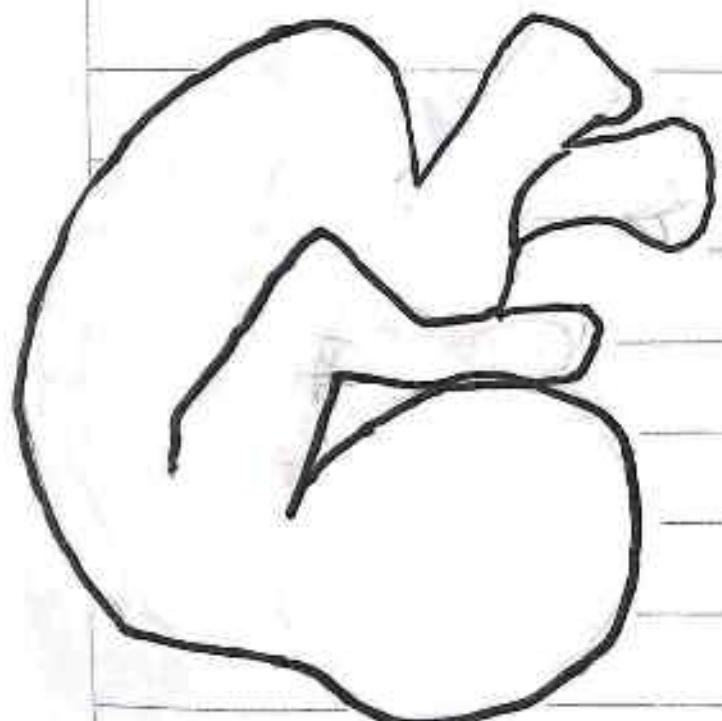
母子をつなぐ胎盤が完成する。

味覚を感じする能力が発達し、母親が口にした食べ物の影響を受け、甘くなったり、しおっぱくなったりする羊水を飲みながら、味の変化を感じとっている。

母のつわりはまだ続いていた。

相変わらず野菜と果物中心の生活。

5ヶ月(16~19週)



身長：23cm

体重：300g

(グレープフルーツくらいの重さ)

筋肉や骨格が発達
し、動きが活発になる。

母親は胎動として
感じるようになる。

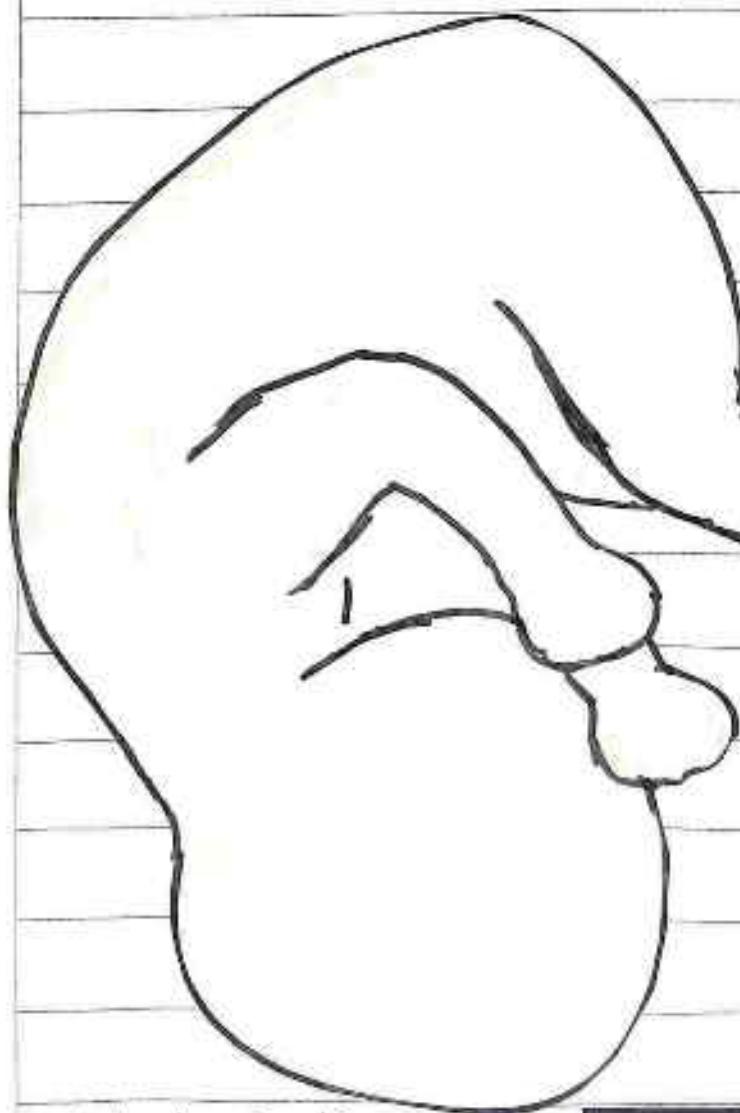
性別がわかるこども
ある。



弟は、この時点で
まだ性別がわから
らず、私は女の子を
希望していた。

母は定期的に
入院、つわりも
落ちついていた。

6ヶ月（20～23週）



身長：30cm

体重：650g

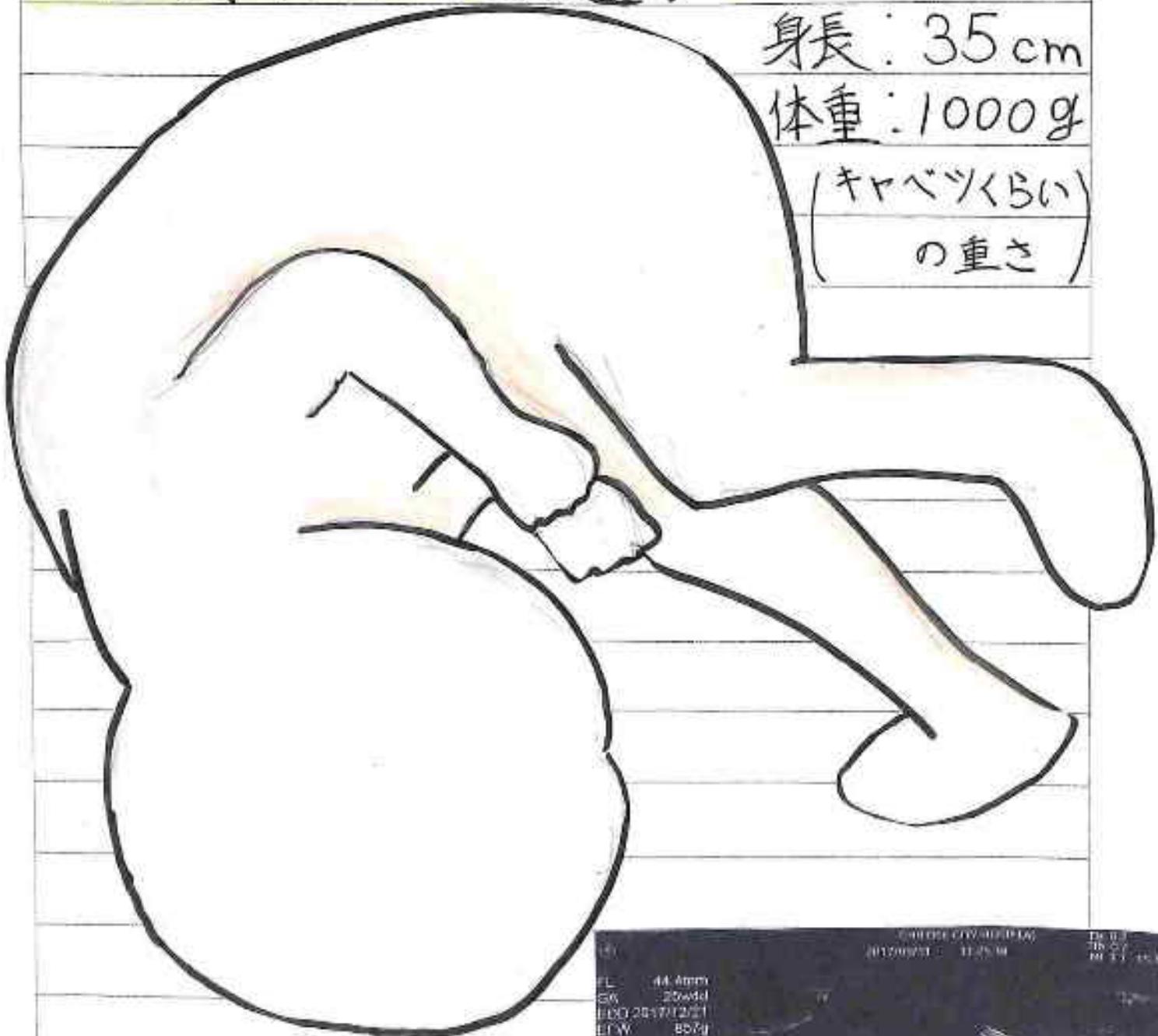
（メロンくらいの重さ）

聴覚も
ほぼ完成し
外から声を
かけると、子宮をけっ
て反応することも
ある。指しゃぶりも
する。

私も、赤ちゃんの
動きを手で感じ、
母のおなかをさわっ
たり、声をかけたり
していた。



7ヶ月(24~27週)



身長：35cm

体重：1000g

(キャベツくらい)
の重さ

脳が発達し、生まれ
たあと、自分で呼吸し、
体温調節できる機能を
整えている。

弟はやっと男の子と判明。



8ヶ月(28~31週)

身長: 40cm

体重: 1500g

(かぼちゃ
くらいの重さ)

筋肉が
発達し、

より活発になる。

母は、急激におなかが大きくなった
ように見えた



4ヶ月（32～35週）

身長：45cm

体重：2000g

（パナップルくらいの
重さ）



かわいい表情
も見せるようにな
る。体が大き
くなり、子宮の中が
せまく感じる。

10ヶ月

(36~39週)

身長: 50cm

体重: 3000g

(すいからくらいの重さ)



胎児は出産準備の
ため、みずから頭を下に向け、
母親の骨盤に頭を
固定する。

《弟誕生》

母の妊娠経過も順調で予定どおり出産。
待望の弟誕生。



生まれて
すぐの
弟

平成29年 12月生まれ（妊娠38週0日）
身長 48.3cm
体重 2688g
分娩所要時間 3時間14分

生まれて約2時間後に私は弟に
初対面。元気に生まれてきてくれた
よかったです。

《おなかの中の赤ちゃんの疑問に せまる》

Q1. 赤ちゃんはどうやって栄養をとっているの？

A. 胎盤を通してお母さんから栄養をもらっています。

Q2. おなかの中でおしっこをするの？

A. おしっこはします。

羊水を飲み、子宮の中におしっこをします。

へそのおを通して、いらなくなったものを
お母さん側に出すので、胎児のおしっこは
無菌できれいなので飲んでも大丈夫。

Q3. おなかの中の赤ちゃんは、うんちもするの？

A. 通常生まれるまでうんちをしない。

生まれてから胎便という黒緑色の
のりのようなうんちをする。

〈大学で体験してきたよ!!〉

この夏休みに、北海道文教大学のキッズカレッジで赤ちゃんの世界と看護という体験実習をしてきました。妊婦体験や、赤ちゃんの(人形)看護やお風呂入れなど、色々な体験をしました。



弟が生まれて
8ヶ月。新生児
の時はこんな
に小さかった
かなあと不思議
に思いました。



《8ヶ月の弟》

身長：70cm

(出生時より) 21.7cm

伸びた)

体重：9300g

(出生時より) 6712g

増えた)



私のうでにおさまっていた小さな弟は、
今、ひざの上にドッシリ座わる大きな弟に
成長しました。

高速ハイハイをしたり、
つかまり立ちをしたり
目が離せません。かわいい
だけではなく、大変な毎日
ですが、それでも生まれて
きてくれてありがとうございます。
これからも、成長が
楽しみです。



＜奇跡の連続＞

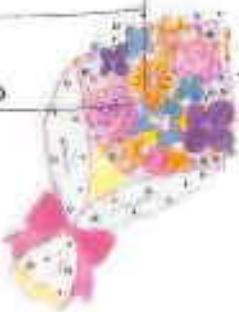
お母さんのおなかの中で過ごした10カ月には、さまざまな奇跡がありました。

でも今、実際に弟が生まれ、すくすく成長していく様子の中でも、日々、感動し、奇跡だなあと思う場面がたくさんあります。

弟のお世話をしながら、私もこうやって大事に育ててもらったんだなあと思うと、お父さん、お母さん、家族のみんなに、ありがとうございますといいたくなりました。

世の中には、自殺や虐待など、心が痛くなるようなニュースを目にする場面だけ、こうあります。いろいろな事情があるのだと思いますが、自分たちが人として生まれ、育って今、生きている奇跡を少しでも自覚してもらえたなら、そういう事件や事故などが、もしかしたら減るのでないかと思いました。

私も、自分を大切にしたいと思います。



くまとの・感想く

今回、おなかの中の赤ちゃんについて学び、実寸大の赤ちゃんを書いて作ったりしたことで、より成長のすごさを感じた。

また、生まれてきてくれる奇跡にたどり着くまでにも、さまざまな奇跡の連続があつてのことと理解した。

調べるにあたり、たくさんの文献を読み、学び、助産師になりたい気持ちが強くなつた。調べてよかったです。

弟のことはもちろん、自分自身を大切にていきたい。



参考文献

- ・もっと知りたい！赤ちゃんのこと①
おなかのなかの赤ちゃん〈誕生までの成長〉
北海道立図書館
- ・赤ちゃんが生まれる
恵庭市立図書館
- ・赤ちゃんの誕生
恵庭市立図書館
- ・人間 いのちの歴史
恵庭市立図書館
- ・インターネット
[http://japan-brain-science.com/
archives/112](http://japan-brain-science.com/archives/112)
[http://fxconsulting.jp/gyanburu/
sekai_umareru.html](http://fxconsulting.jp/gyanburu/sekai_umareru.html)